

流域の皆さんと高棚川流域の土砂流出状況や 砂防工事の進捗状況を確認しました

～ 高棚川改進黨業促進協議会 高棚川現況視察会に参加 ～

6月18日(日)、高棚川改進黨業促進協議会※主催で高棚川現況視察会が開催され、湯沢砂防事務所からは松本事務所長をはじめ3名が参加しました。

本視察会は、平成23年7月新潟・福島豪雨で甚大な被害が発生した南魚沼市の高棚川流域において、土砂の流出状況や砂防工事の進捗状況を確認することを目的に開催され、高棚川改進黨業促進協議会の役員等約30名が参加しました。

視察会は、湯沢砂防事務所が事業を進めている高棚川渓流保全工、高棚川砂防堰堤群、北ノ入川砂防堰堤群等を、徒歩で3時間かけて視察しました。

参加者からは、現在施工中の砂防堰堤の機能に関する質問や平成23年新潟・福島豪雨当時の状況について説明がありました。また、「だいぶ砂防工事が進んできている。できるだけ早く完成していただきたい。」などの意見が寄せられました。

※高棚川改進黨業促進協議会について

- ◇平成8年7月の水害を契機に発足。
- ◇高棚川沿川の6地区の住民で構成。
- ◇流域の治水安全度向上を図るため、河川管理者や砂防事業実施者への要望活動や視察会等を実施。



松本事務所長 あいさつ



阿部協議会会長 あいさつ



高棚川上流砂防堰堤を視察



高棚川渓流保全工の計画地を視察・土砂の流出状況等を確認